

作成 2022年3月28日  
摂津市議会議員 松本暁彦

令和4年第1回定例会代表質問 ～本会議2日目 2022年3月7日～  
議事録（抜粋）

（自民党・市民の会の松本議員が会派を代表して質問。内容は会派で検討したものである。）

6－1 地域経済の活性化について

**質問の背景**：地域経済の活性化については、コロナ禍で影響を受けた市内の事業所を支援する取り組みは必要不可欠である。また令和3年度に開設された摂津ビジネスサポートセンターは好評であり、その機能強化が図られようとしている。

**質疑概要**：市の地域経済の活性化について令和4年度の取り組みを確認するとともに、摂津ビジネスサポートセンターのその成果と今後の機能強化などについて議論を行った。

○松本議員

6－1 地域経済の活性化について、新型コロナウイルス感染症の収束がいまだに見通せず、地域経済を担う中小企業等の事業継続が危機に瀕しています。

地域経済の活性化には、行政のみならず、地域住民や地元企業、民間団体等の主体的な取り組みを広く展開・連鎖させ、機能させることが重要です。

地域経済の活性化に対する意気込みをお聞かせ下さい。

（略※）

○森山一正市長

地域経済の活性化についてのご質問にお答えいたします。

国の月例経済報告では、景気は、持ち直しの動きが続いているものの、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が残る中で、一部に弱さが見られる。また様々な要因による下ぶれリスクに充分注意する必要がある。としており本市も国の景気動向に影響受けております。

このような現状の中、市内事業者の方々は、事業を継続し、地域経済を支えていただいております。市内事業者の経営力を高め、経営環境の変化に対応できる中長期の支援を行う一方で、地域経済の現状を注視した臨機応変な支援策を実施するなど、今後も国や府と連携して、地域経済の活性化にしっかりと取り組んで参ります。

（略※）

[想いを言葉に、言葉を形に、形から実践へ。]

### ○松本議員

6－1 地域経済の活性化について、地域経済の活性化に対する意気込みを理解しました。是非、市内事業者に寄り添った支援をお願いします。

さて、会派で提言してきたビジネスサポートセンターが昨年設置され、非常に好評であると伺っております。本市独自のビジネスサポートセンターの前年度の実績も踏まえた令和4年度の取り組みについてお聞かせ下さい。

(略※)

### ○生活環境部長

続きまして、ビジネスサポートセンターの令和3年度の成果と令和4年度の取り組みについてのご質問にお答え致します。

ビジネスサポートセンターは、令和3年度から週1日の開設で1日3枠の予約枠を設定していましたが、コロナ禍で今後の事業展開など多くの相談があり7月以降、週2日に開設日を増加しました。令和4年1月末までの実績ですが、相談枠による利用率は95.5%と好評であり令和4年度から週2日の実施を予定しております。相談内容も商品販売のためのホームページ作成から新商品開発、起業など様々な相談に対応しております。

令和4年度の取り組みは、相談体制の充実・強化のため女性相談員を1名増員します。女性特有の分野に関連した相談や女性割合が高い傾向にある創業相談に女性目線で対応できる相談員を配置するものです。

同センターの特色である相談者が持つ強み活かしながら課題解決に向けて伴走型で相談する取り組みをさらに発展させて、事業者に寄り添った相談支援体制を構築して参ります。

(略※)

### ○松本議員

6－1 地域経済の活性化について、ビジネスサポートセンターの取り組みについて理解しました。会派として要望していた相談体制の充実・強化を図られるとのことで、更なる発展を期待します。

地域経済の活性化に向け、引き続き、商工会や他の中小企業支援策とも連動させ、合わせて事業承継問題につながる人材確保支援なども検討、連携されより効果的に取り組まれることを要望致します。

(音声データ等より作成)

※当該質問に関係のない他の質問項目の部分は省略しています。

<代表質問 21 項目>

[想いを言葉に、言葉を形に、形から実践へ。]